

静岡いきもの 市散策マップ

高山・市民の森コース



学習展示施設 森の恵

学習展示施設「森の恵」では、季節ごとに変化する高山の自然や森林のはたらき、林業についてなど、さまざまな情報を紹介しています。定期的な自然観察会もあるようなので、問い合わせてみてください。

自然の情報があると、より楽しく自然観察ができます。



【開館時間】
午前9時～午後4時(11月～2月は午後3時まで)
【休館日】
第2・第4月曜日(祝日の場合は開館) 年末年始
【問合わせ】
静岡市中山間地振興課 TEL:054-294-8807

高山の池

竜伝説もある神秘的な雰囲気の高山の池は、湿地帯として植物や生物にとって重要な場所です。



ミズバショウが咲く春の高山の池



ミズバショウ

4月上旬にはミズバショウが咲きます。このミズバショウは、群馬県片品村より株を譲り受けて移植されたものです。

4月から6月にかけて、池の周りの木には、モリアオガエルの卵塊がたくさん見られます。この卵塊からオタマジャクシが孵化し、池に落ち、成長します。



モリアオガエルの卵塊



モリアオガエル



産卵するルリボシヤンマ

このほかにもヒキガエル、アマガエル、イモリなどの両生類やトンボなど、生態に深く水が関係する生物を見ることができます。

ネムノキ

夜になると葉が閉じ、眠ったように見えるので、ネムノキといわれます。豆のようなサヤの中に種がなり、冬の間、枝先についています。



GPS情報:
N 35 03 04.1 E 138 19 04.7

タカの渡り

9月下旬から10月上旬にかけて、展望台の付近では、南方に渡っていくサシバやハチクマといったタカが見られます。時にはたくさんの群れで通ることもあります。野鳥の会の人などの指導を得て、観察してください。



サシバ



ハチクマ

星の展望台からの眺め



静岡市街地がよく見えます



高山の昆虫

この森にはトンボをはじめ、様々な種類の昆虫が生息しています。春から夏の間には、カミキリムシやオサムシなどの仲間が、秋になると、コオロギなどの鳴く虫の音声が草むらから聞こえます。

展望台には水槽があり、トンボがここで産卵します。



水槽にやってきたタカネトンボ

ラミーカミキリ

カメラに写った哺乳類

水源の森に自動撮影カメラを設置して調査をしたところ、タヌキ、ノウサギ、サル、イノシシ、カモシカ、シカなど合計10種類もの哺乳類が写りました。

ほとんどが夜行性の動物で、昼間見られる動物はサル程度ですが、多くの動物たちが生息しているのがわかりました。



タヌキ



ニホンザル



ニホンカモシカ



イノシシ



ニホンジカ



ノウサギ